7 異常を感じたら

●万一次のような異常を感じたら処置、対策にならい確認してください。それでも改善されない時は、本体電源スイッチをOFFにして、ブレーカーを落とし、販売店、施工店、又は弊社窓口へご一報ください。分解は危険です。

こんなとき	原　因	処置、対策
ファンが運転しない。	ブレーカーが落ちている。	ブレーカーを上げてください。
	結線が外れている。	電源を切り、お近くの販売店、弊社窓口へご相談ください。
	モーター･回路の異常	電源を切り、お近くの販売店、弊社窓口へご相談ください。
切替スイッチのランプが点灯しない。	切替スイッチがONになっている。	ONの場合、切替スイッチのランプは消灯します。
	モーター、回路の異常。	電源を切り、お近くの販売店、弊社窓口へご相談ください。
運転中に異音や振動がする。	本体がしっかり設置されていない。	電源を切り、お近くの販売店、弊社窓口へご相談ください。
	ファンの内部に異物がある。	電源を切り、お近くの販売店、弊社窓口へご相談ください。
乾燥感がある。	切替スイッチがH運転になっていませんか?	適正な位置に目盛りを戻してください。
においがする。	切替スイッチの目盛りが適正の位置より弱い位置で運転されている。	適正な位置に目盛りを戻してください。
	ブリーズ(排気口)の開度が閉じている。	ブリーズ(排気口)の開度を再調整してください。
結露が起こる。	室内の温度が不足している。	室内の非暖房室をなくし、窓の表面温度を上げてください。
上記以外のトラブル		電源を切り、お近くの販売店、弊社窓口へご相談ください。

8 アフターサービス

●異常の場合は7に習って次の事項をご連絡ください。①おところ　②お名前　③異常の状況
当社がお客様から得る個人情報は、本アフターサービス及び当社からのお知らせ以外の目的には利用致しません。

●修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には開示致しません。

●保証期間の修理は無料で行います。但し保証期間中であっても有料になる場合があります。
詳しくは証書記載の「無料修理規定」をお読みください。

●保証期間経過後の修理についてはご相談ください。

●この排気システム用補修部品の最低保有期間は製造打切後6年です。この期間は経済産業省によるものです。

ジェイベックセントラル換気システム

保　　証　　書

形式名　□ グリーンファン　MVS-10　　□ RHタイプ

セットNo.　　お引渡日　　年　　月　　日

ジェイベックセントラル換気システムにつき、下記のとおり保証いたします。

記

1. 保証期間はお引渡しより3年間
2. 無料修理規定

(1) 保証期間内において取扱説明書、取扱注意表示などに従った使用状態で故障した場合には無料修理いたします。
(2) 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、下記連絡先にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提出ください。なお離島及び離島に準ずる遠隔地はの出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
(3) 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
　イ. 取扱説明書の指示に反する取扱いによる故障及び損傷。
　ロ. 使用上の誤り、及び当社が認めていない不当な修理、調整、改造による故障及び損傷。
　ハ. 火災、地震、風水害、落雷及びその他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、異常水圧、凍結、その他の外部要因のよる故障及び損傷。
　ニ. 腐食性物質、高温空気又は火災の吸入による故障及び損傷。
　ホ. 故障の原因が本システム以外の部分にあって、それを点検、修理した場合。
　ヘ. 保証書のご提示がない場合。
(4) この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
　Effective only in Japan.
(5) この保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

●この保証書は、本書に明示した期間や条件のもとで無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
●保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、下記連絡先へお問い合わせください。修理によって性能が維持できる場合は有料修理いたします。

お客様ご相談窓口

修理サービスや製品についてのご相談は、機種名をご確認の上、お買い上げの販売店または下記のご相談窓口にご依頼ください。

代表：025-250-8861
受付時間：平日9:00～17:30(但し12:00～13:00の間は除く)
土・日・祝祭日と年末年始・夏期休暇など弊社の休日は休ませていただきます。
なお、名称、所在地、電話番号は、変更される場合がありますので、ご了承ください。

販売店
住所・社名

電話(　　　　)　　　－

Japan Building Envelope Conditioning Knowhow

穏やかな室温と100年の耐久性を求めて

http://www.jbeck.co.jp

本社／新潟営業所	〒950-0863	新潟市東区卸新町1丁目2059-5	TEL(025)250-8900	FAX(025)250-8877
札幌支店	〒007-0801	札幌市東区東苗穂1条2丁目3-9	TEL(011)781-8201	FAX(011)783-6166
東北営業所	〒020-0066	盛岡市上田3丁目14-26 荒川ビル	TEL(019)621-8180	FAX(019)621-8190
東京営業所	〒160-0022	東京都新宿区新宿1-6-8 鈴木ビル	TEL(03)3357-5755	FAX(03)3357-5589
大阪営業所	〒564-0052	大阪府吹田市広芝町9-12第11マイダビル605	TEL(06)6368-2040	FAX(06)6368-2041
九州営業所	〒813-0043	福岡市東区名島3丁目34-11	TEL(092)674-3688	FAX(092)674-3687
秋田事務所	〒010-1423	秋田市仁井田字大野1	TEL(018)892-6080	FAX(018)892-6085
円山研究所[往雲館]	〒064-0944	札幌市中央区円山西町10丁目4-5	TEL・FAX(011)612-6335	

●補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後6年です。●予告無しに仕様を変更する場合がありますのでご了承ください。●カタログ製品の色は印刷物ですので実際とは多少異なります。
●このカタログは2011年4月現在のものです。●純正パーツ以外の機種を使用された場合は風量等(故障)の保証対象となりません。●当カタログの製品、デザイン他は、改善等のため予告なく変更する場合があります。

2011.4.3000

取扱説明書（保証書付）

お施主様用

排気型セントラル換気システム

GReeN FAN（グリーンファン） MVS-10

この度は、ジェイベック換気システムグリーンファンをお買上げいただき、誠にありがとうございました。
正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。
尚、本書をお読みいただいた後は、必ずお客様にお渡しください。
本書には保証書がついていますので、なくさないよう大切に保管してください。

1 安全上のご注意　◎安全のために必ずお守りください。

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

作業を誤った場合に設置工事作業者が、又は設置工事の不具合によって使用者が、死亡又は重傷を負う可能性が想定される場合

作業を誤った場合に設置工事作業者が、又は設置工事の不具合によって使用者が、傷害を負う危険が想定される場合及び物的損害のみの発生が想定される場合

表示の例
△ この記号は注意を促す内容があることを告げるものです。
⊘ この記号は禁止の行為であることを告げるものです。
 この記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

⚠警告

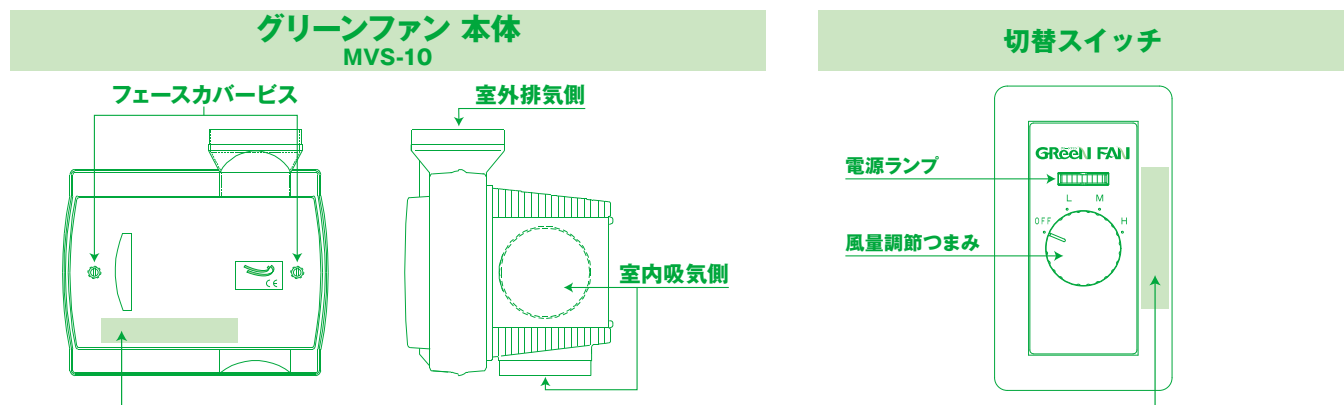
●**お手入れ時**
お手入れの際は、専用回路のブレーカー(住宅用分電盤)を切り、電源スイッチを切ってください。感電やけがをすることがあります。
●**本体に水をかけない**
本体各部に直接水やお湯・カビ取り剤等をかけないでください。ショートや感電の恐れがあります。
●**電源コードについて**
◆芯線の断線により、感電やショートのよる発熱・発火の原因になります。
◆電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工しないでください。

●**電源スイッチについて**
電源スイッチを濡れた手で切／入しないでください。感電の恐れがあります。
●**アース線接続**
アース接続工事を行ってください。故障や停電のときに感電する恐れがあります。アースの取付けは販売店にご相談ください。
●**分解修理の禁止**
修理技術者以外の人は、絶対に分解・改造は行わないでください。火災・感電・けがの原因となります。
●**異常時使用禁止**
異常時は、使用しないでください。異常を感じたり緊急の場合は、専用回路のブレーカー(住宅用分電盤)を切るか、電源スイッチを切ってください。
⚠注意

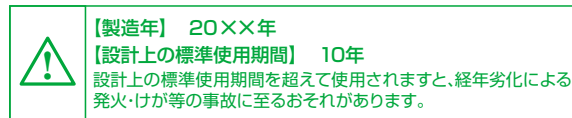
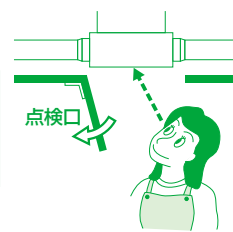
●**お手入れ時**
ビスや本体の突起・角等でけがをすることがあります。ゴム手袋を使用してください。
●**物をかけないで**
本体などにぶらさがったり重いものをかけないでください。落下によりけがをすることがあります。
●**電源の接続**
単相200V以外では使用しないでください。
火災・感電の原因となります。
●**取付け部**
長期間の使用で本体の取付け部などが傷んでないか、注意してください。本体の落下により、けがの原因になることがあります。
●**移動再設置**
本体を移動再設置する場合は、お買上げの販売店または、相談窓口へご連絡ください。取付けに不備があると落下・感電・火災などの原因になることがあります。
●**作業**
脚立を使用して作業する場合は、落下、転倒に十分注意してください。

2 各部の名称と使用方法

グリーンファン 本体 MVS-10

切替スイッチ

経年劣化に係る注意喚起のための表示位置

経年劣化に係る注意喚起のための下の内容の表示を本体にしています。
点検口を開いて確認をしてください。

【製造年】　20××年
【設計上の標準使用期間】　10年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

なお、表示内容が確認できなく、わかりにくい場合は、この説明書に記載の「お客様ご相談窓口」へご相談ください。

■標準的な使用条件　（社）日本電機工業会自主基準 HD-116-4による

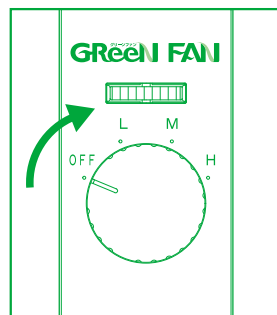
環境条件	電圧	単相200V	製品の定格電圧による
	周波数	50Hz／60Hz	周波数
	温度	20℃	温度
	湿度	65%	湿度
	設置	標準設置	製品の据付説明書による
負荷条件		定格負荷（換気量）	製品の取扱説明書による
想定時間	1年の使用時間	8,760時間／年	
注記　温度20℃、湿度65%は、JIS C 9603の試験状態を参考としている。			

3 使用方法

●電源を入れる

電源ブレーカーがONになっていることを確認し、右側に回し、スイッチをONにします。

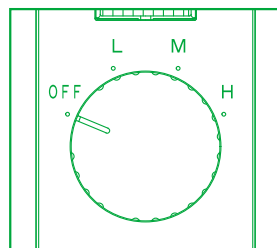
表示灯（オレンジ）が消え、ファンは運転を開始します。

24時間換気のため点検以外はスイッチを切らないようにしてください。

●切替スイッチの操作

切替スイッチは3段切替となっています。住宅の大きさに合わせて風量を調節してください。

※通常運転位置は住宅の大きさによって計算されます。

詳細については販売店にご相談ください。

つまみを「M」から「H」に切り替える時にパチパチと音がすることがありますが、これは異常ではありません。

4 お手入れ

ジェイベック製のセントラル換気システムは、お客様ご自身でお掃除ができるように設計されていますが、自信がない方にはメンテナンス（有料）も承ります。ジェイベック（株）お客様相談窓口にご相談ください。

①ファン本体

ファンのお手入れは1年に1回程度掃除してください。ファン内部にほこりがたまると換気能力が低下し、故障の原因となります。定期的なファンのお掃除をおすすめします。

お手入れ方法 ◆次の手順に従ってフェースカバーをはずし、掃除をお願いします。

準備しておくと良い掃除道具 ／掃除機、手袋、雑巾、脚立や椅子、プラスドライバー、古新聞紙、割り箸、歯ブラシ

①

ファン清掃前には必ず切替スイッチをOFFにします。（ランプ点灯）

⚠ スイッチをOFFにしてから1～2分間はモーターがまだ回転しており、この間の取り外しは大変危険ですから必ず3分間おいてから取り外すようにしてください。

②

次に安全のため必ず電源ブレーカーを切ってください。
分電盤換気項目のブレーカーを操作することで停止できます。

⚠ 切り替えスイッチのランプが消えた事を確認してください。

③

ファン本体設置の天井点検口を手で支えながら開き、フェース部分が見えるか確認します。

⚠ 作業中頭上には十分注意してください。作業の際は、対象物を手でおさえてください。

④

＋ドライバーで本体前面の2本のビスを回し、フェースカバーを外します。
（ビスは無くさないようにしてください。）

⚠ ファンユニット掃除の際、けがをするおそれがありますので、ゴム手袋を使用してください。

⑤

モーター付の配電盤が現れますので上下のツメを引っ張り、「カチッ」と音がしたらモーターをゆっくり下げて取り出します。

⚠ モーターの羽等破損しないよう慎重に行ってください。

⑥

さかさまの場合、重みでモーターが落ちてこないように気をつけてください。
電源ケーブルが5mありますので、お掃除しやすい場所へそのまま移動します。

⑦

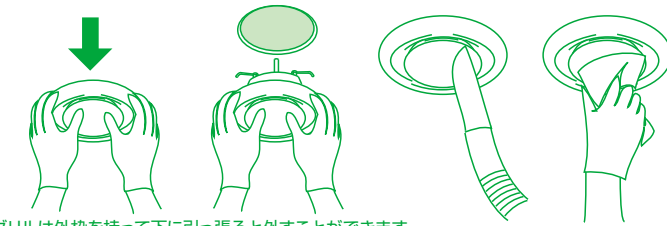
手を切らないように手袋を着用してから、ファンの羽根のほこりを割り箸でそぎ落とします。清掃には毛が長目のブラシ、歯ブラシや、掃除機の吸い込み口などを利用してほこりを取ると簡単です。

⑧

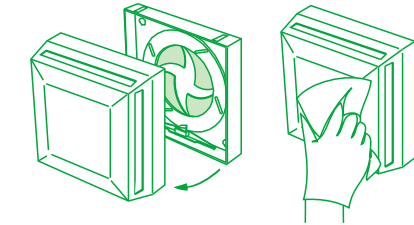
汚れのひどい場合は、ブラシや布に中性洗剤を含ませ羽根の汚れを落としてください。
きれいになったら逆の手順で戻します。

②排気グリル（ブリーズ100）

●表面のほこりは掃除機で吸い取り、表面の汚れは水又は台所用中性洗剤を浸した布でふき取ったあと、から拭きしてください。（付属の開度ゲージで目盛を確認しておいてください。）

※各パーツのお手入れには中性洗剤以外使用しないでください。ベンジン、アルコール、シンナー等の溶剤は使用しないでください。

排気グリルは外枠を持って下に引っ張ると外すことができます。

③給気グリル（パスカル）

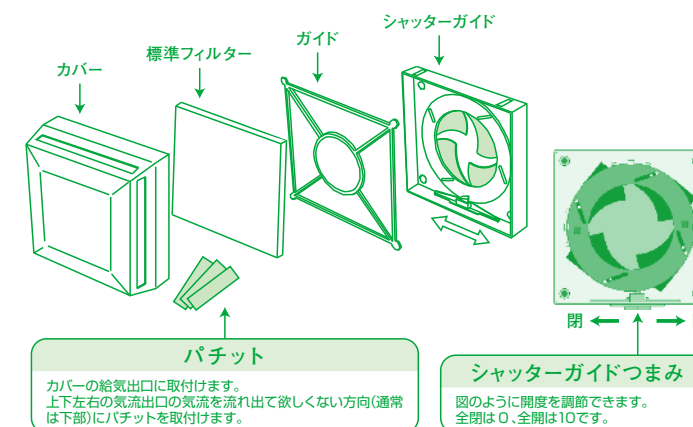
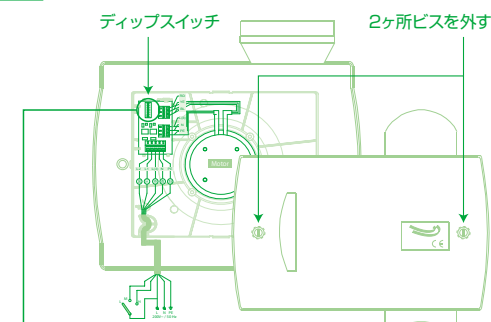
●パスカルのカバーは引き出すと図のように外れます。
●表面の汚れは水又は台所用中性洗剤を浸した布でふき取ったあと、から拭きしてください。（お手入れの目安は月1回程度）
●フィルターの汚れは、中性洗剤を溶かしたぬるま湯で濯ぎ洗いをします。洗った後は充分に乾燥させてから元どおりに取り付けてください。
●フィルターの清掃を怠ると、空気が停滞し結露が発生しやすくなり壁が結露水で汚れることがありますので十分ご注意ください。

使用方法（続き）

●シャッターガイドのつまみを左右にスライドさせることによって給気量の調節ができます。
●通常時はつまみ中央の印（溝）を目盛り（カバー）の真中に合わせて使用します。（半開状態）
●吹雪や台風などの雪や雨、風の強いときは一時的にシャッターを閉じてください。（水の侵入防止）
●冬期間、冷気を感じる、又はカバー付属のパチットが結露する場合は、つまみを左側にスライドさせ開口を絞り、給気量を少なくして対処してください。
●給気量は、風の強さ・向き、室内外の温度差など、自然条件によって常に変化します。

カバー　標準フィルター　ガイド　シャッターガイド

閉 ← → 開

パチット
カバーの給気出口に取付けます。
上下左右の気流出口の気流を流れ出て欲しくない方向（通常は下部）にパチットを取付けます。

シャッターガイドつまみ
図のように開度を調節できます。
全閉は０、全開は10です。

5 仕様

名称	グリーンファン
形式	MVS−10
種類	排気型セントラル換気システム
電源	単相200V　50Hz/60Hz
風量	Free//480m³/h　200Pa//360m³/h
消費電力	4～85W
寸法	W340 × H278 × L330mm
重量	3.5kg
使用ダクト径	吸気φ125×3　排気φ125×1
騒音	21～58dB
付属品	ビス×4本　フィッシャープラグ×4個　取扱説明書　保証書　開度ゲージ　登録ハガキ

「グリーンファン」は、11ステップ風量コントロール機能を持ち、基盤のスイッチを変えることで、簡単に弱、中、強の風量設定を最適な位置に変更できます。

ステップ	風量(Free) m³/h	電圧 V	ワット W	騒音 dBA※	騒音(消音付) dBA ※※	重さ kg
1 low	120		4.0	21	17	
3 low	185		8.7	34		
5 middle	225		14.5	43		
6 middle	258		19.0	48		
7 middle	282		23.7	49	36	
8 middle	305	200	29.0	52		3.5
10 high	382		52.5	53		
11 high	406		61.5	54		
12 high	436		70.0	55		
13 high	472		83.5	56	42	
14 high	480		86.5	58		

※本体排気口から1mでの測定値　※※本体排気口から1mでの測定値（消音ダクト使用）

6 エアクオリティを保つために

●換気を十分に行うため室内のドアはできるだけ開け放しておいてください。

●部屋どうしに温度差があると、冷たい空気が室内を走り結露の原因となります。

●できるだけ全室暖房とし、温度差が生じないようにしてください。
開放型ストーブ、ファンヒーターはご使用をひかえてください。結露の原因となります。